

昭和53年度松永賞候補者の推薦募集

松永記念科学振興財団から、下記のとおり当学会あて候補者の推薦を依頼してきました。推薦を希望される会員は、5月末日までに学会事務局に御連絡下さい。

記

1. 本年度の当財団の科学研究に対する褒賞「松永賞」は、社会科学および自然科学系統の基礎的研究で、学術上の業績が特に顕著であると認められるものを対象とする。個人研究でも共同研究でもさしつかえない。

2. 「松永賞」の受贈者は、大学に在職し、昭和8年12月1日以後出生の少壮有為な科学者中から求める。
3. 「松永賞」は、1口150万円とし、本年度は、社会科学部門1名、自然科学部門3名を予定する。
4. 松永賞の選考は、学・協会長に候補者の推薦を依頼し、その推薦を受けた者について、当財団の審査規程に従い、審査委員会が行ない、理事会において決定する。

日中科学技術交流協会の設立について

日中科学技術交流協会は、日中両国科学局・技術局の間の友好・交流の強化発展のため、昨年12月17日設立されたもので、

- (1) 日中両国科学者・技術者あるいはその組織の間の交流
- (2) 学術的な文献・資料などの交換
- (3) 日中両国科学者・技術者の講演会・報告会・研究会などの開催

などの事業を行なうこととなっています。

会長に 有山兼孝 名古屋大学名誉教授、常任理事として、越智勇一 前日本学術会議会長、朝永振一郎 仁科記念財団理事長、和達清夫 日本学士院院長、他の方々がこの協会の運営の任にあたっておられます。

先頃、同協会事務局より別記のような入会案内が送られてきましたのでお知らせします。

記

日中科学技術交流協会が設立

昨年12月17日、日中科学技術交流協会が日中両国科学者・技術者の間の友好交流を強化発展させることを目的に、これまで学術交流のため訪中した科学・技術者218名の参加によって設立されました。

同協会は、日中科学技術交流がいっそう発展するためこの目的に賛同する科学・技術者の入会を呼びかけています。

入会ご希望の方は下記にお問い合わせ願います。

日中科学技術交流協会

〒107 東京都港区赤坂4-3-30 横川ビル
日中協会内 電話 03 (585) 8710

(編集委員会)

トヨタ財団昭和53年度研究助成について

上のことについて、助成を希望される会員は、直接下記へ応募書類を請求し、5月31日までに提出して下さい。

記

〒160 東京都新宿区西新宿2丁目1-1 新宿三井ビル37階 私書箱236号
(財)トヨタ財団 研究助成係 電話 03 (344) 1701